

## 和歌山大学 システム工学部

学校のウェブサイト <http://www.wakayama-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

### 令和5年度以降のカリキュラムでの組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	ランドスケープ・エコロジー 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B
ビオトープ論	森林環境学 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B
環境関連法	建築・環境法規A
専門科目	
計画部門	建築・環境法規A 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B
施工部門	森林環境学 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B

2026年4月14日 現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

# ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を ( )年 ( )月 ( )日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
令和5年度以降のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習A	生態学、ビオトープ論、計画部門
		水土環境実験実習B	生態学、ビオトープ論、計画部門
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規A	環境関連法、計画部門
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習I	生態学、ビオトープ論、計画部門
		生態環境実験実習II	生態学、ビオトープ論、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

# ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を ( )年 ( )月 ( )日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
令和5年度以降のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習 A	生態学、ビオトープ論、施工部門
		水土環境実験実習 B	生態学、ビオトープ論、施工部門
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規 A	環境関連法
		森林環境学	ビオトープ論、施工部門
		生態環境実験実習 I	生態学、ビオトープ論、施工部門
		生態環境実験実習 II	生態学、ビオトープ論、施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

## 和歌山大学 システム工学部

学校のウェブサイト <http://www.wakayama-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

### 令和3年度・4年度のカリキュラムでの組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
<b>共通科目</b>	
生態学	ランドスケープ・エコロジー 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B
ビオトープ論	森林環境学 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B
環境関連法	建築・環境法規A
<b>専門科目</b>	
計画部門	建築・環境法規A 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B
施工部門	緑地環境学 生態環境実験実習Ⅰ 生態環境実験実習Ⅱ 水土環境実験実習A 水土環境実験実習B

2026年4月14日 現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

# ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を (        ) 年 (        ) 月 (        ) 日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
令和3年度・4年度のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習A	生態学、ビオトープ論、計画部門
		水土環境実験実習B	生態学、ビオトープ論、計画部門
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規A	環境関連法、計画部門
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習I	生態学、ビオトープ論、計画部門
		生態環境実験実習II	生態学、ビオトープ論、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

# ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ	
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士	この制度は、1級の受験には適用されません。
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を (        ) 年 (        ) 月 (        ) 日に卒業/卒業見込み	
制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。		

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
令和3年度・4年度のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習A	生態学、ビオトープ論、施工部門
		水土環境実験実習B	生態学、ビオトープ論、施工部門
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規A	環境関連法
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習I	生態学、ビオトープ論、施工部門
		生態環境実験実習II	生態学、ビオトープ論、施工部門
		緑地環境学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

## 和歌山大学 システム工学部

学校のウェブサイト <http://www.wakayama-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

### 平成28年度～令和2年度までの組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
<b>共通科目</b>	
生態学	ランドスケープ・エコロジー 生態環境実験実習 水土環境実験実習
ビオトープ論	森林環境学 環境緑化法 生態環境実験実習 水土環境実験実習
環境関連法	建築・環境法規
<b>専門科目</b>	
計画部門	建築・環境法規 生態環境実験実習 水土環境実験実習
施工部門	緑地環境学 環境緑化法 生態環境実験実習 水土環境実験実習

平成29年2月28日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

# ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

<b>氏名</b>	フリガナ  
<b>受験する部門</b>	2級ビオトープ計画管理士  <small style="text-align: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
<b>卒業した日</b>	和歌山大学 システム工学部 を (        ) 年 (        ) 月 (        ) 日に卒業/卒業見込み  <small style="text-align: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
平成28年度～令和2年度までの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習	生態学、ビオトープ論、計画部門
		環境緑化法	ビオトープ論
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規	環境関連法、計画部門
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習	生態学、ビオトープ論、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署 名

# ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を ( )年 ( )月 ( )日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
平成28年度～令和2年度までの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習	生態学、ビオトープ論、施工部門
		環境緑化法	ビオトープ論、施工部門
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規	環境関連法
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習	生態学、ビオトープ論、施工部門
		緑地環境学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名